

市民のための

現代文学講座

第1回 令和元年 9月28日(土)  
筒井康隆の虚構世界 ～実験精神の軌跡～

第2回 令和元年 10月26日(土)  
金井美恵子『文章教室』と  
フローベール『ボヴァリー夫人』

第3回 令和元年 11月30日(土)  
長嶋有の『夕子ちゃんの近道』を読む  
いずれも 午後1時30分～3時30分

講師  
藤本英二さん

場 所: 宝塚市立中央図書館 2階集会室  
対 象: 中学生以上 各回70名(保育はありません)  
参加費: 無料  
申込み: 令和元年 8月 3日(土) から  
中央図書館 電話 または 窓口にて(先着順)

宝塚市立中央図書館 0797-84-6121  
(毎週水曜日・第2金曜日を除く)

# 市民のための現代文学講座

第1回 9月28日(土) 午後1時30分～3時30分

## 筒井康隆の虚構世界 ～実験精神の軌跡～

筒井康隆(1934～)は、SF、ホラー、スラプスティック、ブラックユーモア、パロディ、ミステリー、純文学、奇想天外な実験小説、…次々とジャンルを超えて傑作を生みだしてきました。その全体を俯瞰しながら、『時をかける少女』、七瀬三部作、『虚人たち』(泉鏡花賞)、『夢の木坂分岐点』(谷崎潤一郎賞)、『パブリカ』、『ロートレック荘事件』、『ヨッパ谷への降下』(川端康成賞)、『ダンシング・ヴァニティ』など代表作を紹介します。

第2回 10月26日(土) 午後1時30分～3時30分

## 金井美恵子『文章教室』とフローベール『ボヴァリー夫人』

金井美恵子(1947～)は19歳でデビュー、天才少女と呼ばれ、現代詩も書き、『プラトンの恋愛』(泉鏡花賞)など観念性の強い小説で有名でした。『文章教室』(1985年)で作風を一変。諷刺性にとんだ皮肉で滑稽な風俗小説、メロドラマ、少女小説、書簡体小説などを次々と展開(目白シリーズ)。蓮實重彦の『「ボヴァリー夫人」論』を介して、フローベールとの接点を探ります。『目白雑録』など辛口の批評的エッセイにも触れる予定です。

第3回 11月30日(土) 午後1時30分～3時30分

## 長嶋有『夕子ちゃんの近道』を読む

長嶋有(1972～)は『サイドカーに犬』で文学界新人賞、『猛スピードで母は』で芥川賞、『三の隣は五号室』で谷崎潤一郎賞を受賞。『電化製品列伝』などの楽しいエッセイやマンガ評論(ブルボン小林名義)も書いています。『夕子ちゃんの近道』(2006年大江健三郎賞)は、古道具屋の二階に暮らす僕と周囲の人々を易しいことばと優しい視線で描いていて、具体的な細部に眼を凝らしていくうちに世界の見え方が変わるという不思議な小説です。

講師： 藤本 英二さん

元・県立川西高等学校宝塚良元校教諭。高山智津子・文学と絵本研究所周員。

主な著作は『物語のかなた－上橋菜穂子の世界』『人気のひみつ、魅力のありか－21世紀こども文学論』『児童文学の境界へ－梨木香歩の世界』『聞かしてえ～な仕事の話』など。

キリトリ

## 市民のための現代文学講座 申込用紙

受付日

受付時間

:

受付者

カウンター・電話

\*太枠内をご記入ください

受付番号

|             |   |
|-------------|---|
| 受講希望日       | ○で囲んでください<br>第1回(9月28日)・第2回(10月26日)・第3回(11月30日) |
| フリガナ<br>お名前 |   |
| お電話番号       |   |
| ご住所         |   |

キャンセルされる場合は、必ず中央図書館(0797-84-6121)までご連絡ください。